

稲沢北小学校だより

# きずな

令和5. 2. 16

第122号

TEL 0587-23-1555

ホームページ アドレス

<http://www.inazawa-aic.ed.jp/einns/>

Eメールアドレス

es-inazawan@inazawa-aic.ed.jp

## 子どもたちの健やかな成長のために

稲沢北小学校長 三川 純代

立春が過ぎ、柔らかな陽ざしや時折吹く温もりのある風から、春の訪れを感じられるようになってきました。令和4年度も残すところ、あと一月余りとなりました。保護者、地域の皆様には、本校の教育活動に深いご理解と温かいご協力を賜り、ありがとうございます。

今年度、本校は、愛知県よりキャリアスクールプロジェクト「つなぐ」事業の指定を受け、キャリア教育に力を注いでまいりました。変化の激しい現代社会の中で、子どもたちが希望をもち、自分の未来を切り拓いて生きていくために、社会の変化に戸惑うことなく、前向きに対応していく力や態度を身に付けさせたいと考えています。そのためには、日常の教育活動の中で、子どもたちがさまざまな体験を通して、仲間と協力して学ぶことの楽しさを実感し、活動に挑戦する勇気とその価値を体得していくことが必要となります。また、生涯にわたって学び続ける意欲を維持する基盤をつくったり、他者の存在意義を認識し、社会との関わりを学んだりすることが大切だと考えます。

そこで、本校では、各学年の発達段階に応じて、身に付けさせたい力や6年間を見通した学びを改めて確認しました。そして、これまで本校で取り組んできた米づくりや地域探検活動などの体験活動だけでなく、各教科学習や特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動などで、キャリア発達を意識した支援を行うことにしました。また、外部から講師を招き、話を聞くことで、自分の生き方や人との関わり方について考えるきっかけをもちました。ウルフドッグス名古屋の前田選手の「生き方講演会」では、夢について考え、それを実現させるために必要なことを教えていただきました。ペップトーク普及協会の鈴木先生や、スクールカウンセラーの山口先生の「人との関わり方講演会」では、相手を励ましたり、やる気にさせたりする話し方について学び、よりよい人との関わり方について考えることができました。

このように、子どもたちは、自分と自分を取り巻く社会や環境について学び、自分自身を見つめる経験をしてきました。そして、これからもさまざまな経験を通して、子どもたちは成長していきます。稲沢北小学校の子どもたちが、夢や希望を抱き、自分らしい生き方を実現できるよう、支えていきたいと思えます。

### 1年生

### 昔からの遊びを楽しもう

1月、2月には、生活科の学習で、昔からの遊びを体験しています。お手玉やだるま落とし、おはじき、けん玉、すごろく等、初めて体験する児童も多く、「お手玉が上手にできたよ」「思いっきり打つと飛んでいくから気を付けてね」と声をかけ合って、一生懸命練習をしていました。授業だけでなく休み時間にも練習している様子を見て、上級生が「ひざを使ってリズムよくやっpegてごらん」「さっきより上手だよ」と励ましてくれ、微笑ましかったです。

こつをつかむことが難しい遊びが多いですが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域の方に教えていただく機会がなくなりました。それでも、初めての昔遊びを楽しそうに取り組む児童の姿が印象に残りました。



3年生

## 書き初めコンクール「ひかい」

新たな年が始まり、書き初めコンクールが行われました。

書き初めが「書の上達を願って行う行事」であるということを知ると、強い関心を持ち、「早くやりたい」と心を躍らせていました。

毛筆の学習は4月から行っているものの、普段と違う長さの書き初め用紙に、若干の戸惑いを見せていました。ピーンとした緊張がクラスに漂う中、児童は背筋をびんと伸ばし、集中して課題の文字を書くことができました。書き終えた自分の字と向き合うと、自然と笑顔が出てきました。書いた中から自信の一枚を選び、最後に名前を書きました。名前を書き終わると、児童はとても充実した表情をしていました。完成した作品を見て、今年も書の上達に向けて頑張ろうという思いをもつことができました。



5年生

## SDGs講座

1月17日(火)の1、2時間目に、講師に一般社団法人キッカケキカクの後藤洋哉先生をお招きし、SDGs講座を行いました。絶えず変化する世界の状況の中で、自分たちの行動が、『経済』『環境』『社会』にどのような影響を与えるのかをSDGsゲームを通して学習することができました。また、自分のチームのミッションを達成することだけでなく、他のチームと協力し合い、よりよい社会の実現に向けて行動する姿も見られました。

活動を通して、「給食の食べ残しをできるだけ減らしたい」「短い距離なら車を使わず、自転車を使うようにしたい」など自分たちができることについてワークシートに記述していました。



2年生

## 稲北フェスティバル



初めての稲北フェスティバルに向けて、皆で一生懸命おもちゃ作りをしたり、お店屋さんの練習をしたりして、たくさん準備をしました。

お店屋さんを担当する時間に、多くのお客さんへしっかりとルールを伝えたり、遊び方を説明したりする姿に成長を感じました。お客さんの担当の時間には学校中を巡り、各学級が準備したお店でゲームやクイズなどを楽しみました。振り返りの時間には、多くの子が「緊張したけど仕事を頑張った」と書いており、仲間と協力するよさを味わえたようでした。

2年ぶりということもあり、この日は、2年生だけでなく、全学年の児童が思いきり楽しみました。キラキラ輝く子どもたちの姿が見られて、大人もわくわくした時間になりました。

